

本件は、スイス・チューリッヒにおいて、
8月20日 9:00(日本時間 16:00)に発表しました。

HITACHI **ABB**

2021年8月23日
日立 ABB パワーグリッド

日立 ABB パワーグリッドが、スウェーデンのバス事業者向けに EV 充電システム「Grid-eMotion™ Fleet」を受注 電気バスの普及を支援し、都市環境の改善と脱炭素社会の実現に貢献

日立 ABB パワーグリッドは、スウェーデンの電気設備工事会社である Holmbergs EL (ホルムバーグス・エル社)から、公共バス事業者である Svealandstrafiken(スヴェアランド交通)向けに、電気バス・商用電気自動車向け EV 充電システム「Grid-eMotion™ Fleet」および、充電状況を監視・制御するデジタル制御システムを受注しました。本システムは、ストックホルムの西約 100km に位置するヴェステロース市における、スヴェアランド交通の電気バス拡充プロジェクト向けに納入するもので、2022 年の稼働開始を予定しています。当社は、Grid-eMotion™ Fleet の提供を通じて、ヴェステロース市の電気バスの普及を支援し、都市環境の改善と脱炭素社会の実現に貢献します。

スウェーデンは、パリ協定の目標である、2045年までの温室効果ガス排出量ネットゼロを実現するために、2030年までに、交通機関の温室効果ガス排出量を2010年比で70%削減することをめざしています*1。電気バスは、低速時の騒音や振動が少なく、排気ガスが出ないことに加え、kmあたりのエネルギー効率が高い*2ことから、持続可能な交通手段として期待されています。スヴェアランド交通は、電気バス8台を含む非化石燃料のバスを300台以上所有しており、2022年中にヴェステロース市において、連節型の電気バスを新たに17台導入する計画を進めています。

今回、当社は、スヴェアランド交通が新たに導入する電気バス向けに、直流送電技術を使用した電気バス・商用電気自動車向け EV 充電システム Grid-eMotion™ Fleet と、充電状況を監視・制御するデジタル制御システムを納入します。Grid-eMotion™ Fleet は、交流を直流に変換する設備が不要なため、従来の充電システムと比較して設置スペースの最大 60%削減と、ケーブル配線の最大 40%削減が可能です。また、モジュール式のため、将来的な充電設備の移設も比較的容易に実施できます。

日立 ABB パワーグリッドのグリッドインテグレーションビジネスユニット担当役員であるニクラス・パーソンは、「スウェーデンは、交通機関における温室効果ガスの削減と、大気環境改善による市民の健康向上という意欲的な取り組みを実施しています。Grid-eMotion™ Fleet の提供を通じて、ヴェステロース市の持続可能性に関する目標の達成に貢献できることを誇りに思います。」と述べています。

*1 スウェーデン環境保護庁ウェブサイト(英語) (<https://www.swedishepa.se/Environmental-objectives-and-cooperation/Swedish-environmental-work/Work-areas/Climate/Climate-Act-and-Climate-policy-framework/>)

*2 International Journal of Sustainable Transportation, Vol. 14, Issue 12, 2020(英語) (<https://www.tandfonline.com/doi/full/10.1080/15568318.2019.1666324>)

■ Grid-eMotion™ Fleet について

2020年7月に販売を開始した Grid-eMotion™ Fleet は、グリッド接続と充電システムを統合した、電気バス・商用電気自動車向けの EV 充電ソリューションです。従来の充電システムと比較して設置スペースがコンパクトであることに加えて、柔軟な拡張性も備えています。Grid-eMotion™ シリーズには、Grid-eMotion™ Fleet のほかに、停留所などのバスの運行ルート上に設置する超高速 EV 充電システム Grid-eMotion™ Flash や、バスのエネルギー消費量の計算および、バッテリー残量・運行データの監視、充電ステーションの電力使用・エネルギー貯蔵・夜間充電の最適化などを行うデジタル制御システム e-mesh™ があります。Grid-eMotion™ は、欧州、英国、オーストラリア、中国、インド、パキスタン、中東において、稼働中または展開中です。

■ 日立 ABB パワーグリッドについて

日立 ABB パワーグリッドは、日立と ABB 社で合わせて約 250 年の歴史を持つグローバルテクノロジーリーダーであり、90 カ国で約 36,000 人の従業員を擁しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、エネルギー、インダストリー、インフラ産業のバリューチェーンに加えて、モビリティ、スマートシティ、蓄電やデータセンターなどの新分野にも事業を展開しています。日立 ABB パワーグリッドは、グローバルトップの導入実績やフットプリントを生かし、お客さまの社会価値、環境価値、経済価値のバランスを向上させます。また、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドを実現するためのパートナーとして、革新的なデジタル技術により“Powering Good for Sustainable Energy”を実現していきます。なお、日立 ABB パワーグリッドは、2021年10月、社名を日立エナジーに変更します。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachiabb-powergrids.com/jp/ja/>)をご覧ください。

■ 日立グループ パワーグリッドポータルサイト

<https://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
